

目次

・ 総括研究報告	
気管支喘息に対する喘息死の予防や自己管理手法の普及に関する研究	
大田 健	1
・ 分担研究報告	
1. 日本人氣管支喘息患者を対象としたクラスター解析 -100例を対象とした予備検討-	
長瀬 洋之	11
2. 成人アトピー型喘息治療管理における 環境アレルゲンモニタリングに基づく環境整備の有用性についての研究	
秋山 一男	14
3. 呼気一酸化窒素 (FeNO) を用いた気管支喘息管理手法の確立	
棟方 充	32
4. 高齢者喘息のコントロールと 服薬アドヒアランスに影響する因子に関する研究	
東田 有智	36
5. アレルゲン特異的 IgE 反応性から分類した 喘息フェノタイプに関する研究	
檜澤 伸之	39
6. 乳幼児喘息の病態解明と治療法の確立に関する研究	
近藤 直実	42
7. 日本における小児期発症気管支喘息 乳幼児喘鳴のフェノタイプに関する研究	
下条 直樹	45
8. 喘息における難治化背景因子の検討 鼻炎症状に着目した鼻炎合併喘息の検討	
長瀬 洋之	48

9. 喘息重症度と IgE の経年的変化に関する前向き研究 (黄色ブドウ球菌エンテロトキシン特異的 IgE 抗体と喘息との関係)	田中 明彦	53
10. 気管支喘息に関する医療連携システムの活用に関する研究	井上 博雅	58
11. 『喘息死ゼロ作戦』の軌跡とその成果に関する研究 『喘息死ゼロ』達成の基盤としての 薬剤師による患者吸入指導体制の確立に関する研究	大林 浩幸	63
12. 乳幼児気管支喘息の非侵襲的診断方法に関する研究 尿中ロイコトリエン E4 について	森川 昭廣	67
. 研究成果の刊行に関する一覧表	72
. 主な研究成果物	82